

# 地域計画の策定に向けて

## 農業委員会の改選

12月1日、市役所相良庁舎において、牧之原市農業委員会の改選に伴い、農業委員会臨時総会が開催されました。

17人の新農業委員は、6月に地区や団体からの推薦を受け、9月に市議会の同意を得たもので、総会において市長から一人一人に任命書が手渡されました。

また、農業委員の互選により西谷光夫委員が会長に選任され、その後に行った農地利用最適化推進会議で、会長から20人の農地利用最適化推進委員に委嘱状が交付されました。

問い合わせ 農林水産課 福代学 ☎(53) 2618

### 新しい農業委員の皆さん

職務内容：農地法などに基づく許認可業務（総会への出席や現地調査）、農地利用の最適化推進業務（担い手への農地集積・集約化の推進活動や荒廃農地の発生防止・解消の推進活動、農業への新規参入の支援）、農地利用最適化推進委員との連携など

#### 新会長あいさつ



西谷光夫（大江）

#### 地域計画の策定に向けて

農業者の皆さまをはじめ、地域の皆さまには、日頃から農業委員会の活動に対し、格別なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたびの農業委員会の改選に伴い、12月1日に開催されました臨時総会において、農業委員全員の信任をいただき、前期に引き続き会長職を拝命し、改めて重責に身の引き締まる思いです。

担い手・後継者不足、遊休農

地の増加など、多くの課題を抱える中、ここ数年間のコロナ禍による経済活動の縮小、燃料・資材の高騰、異常気象による猛暑など、農業を取り巻く状況は大変厳しい状況にあります。

そうした中、今年度から「人・農地プラン」が「地域計画」として法定化され、将来に向けて更なる農地の保全、農業者の確保、農地の集積などが求められております。

農業委員会としましても、従来の許認可などの業務に加え、「地域計画」策定における協議の場への参加、将来の農地の保全のための「目標地図」の素案作りに取り組み、地域農業の持続的な発展に寄与してまいりたいと思っております。

今後とも皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

\*法律により利害関係のない者（非農家）を1人以上、女性や青年を登用。紹介は50音順・敬称略。



加藤臣得（静波） 大関 進（坂口） 赤堀明弘（菅ヶ谷）



河村 充（波津） 大高喜恵子（大江） 浅野精一（中）



戸塚康夫（白井） 五野上唯（布引原）



永田好孝（勝俣） 櫻井隆光（勝間）



広畑克巳（新庄） 杉田素之（和田）



八木千帆（細江） 鈴木宏幸（東萩間）



山本義澄（東萩間） 辻 敏宏（勝田）

### 農地利用最適化推進委員の役割について

- 農地利用最適化推進委員の役割は次のとおりです。
- ▶農地などの利用の最適化の推進に関する指針の策定や変更などについて意見を述べる
  - ▶農地などの最適化の推進について、指針を踏まえて現場活動を行う（農地利用の荒廃化の防止、新規参入の促進）

- 具体的には担当地区において次のような仕事を行います。
- ▶「人・農地プラン」など地域農業者の話し合いを推進
  - ▶農地の集積・集約化を推進
  - ▶荒廃農地の発生防止や解消を促進
  - ▶農業委員と共に農地中間管理機構と密接に連携

#### 農地利用最適化推進委員名簿（敬称略）

担当区	氏名	住所
相良・福岡・波津・須々木	鈴木昌男	須々木
大江	今村幸博	大江
片浜	太田宜孝	片浜
大沢	長野昌功	大沢
菅山	増田浩二	菅ヶ谷
白井・中里	鈴木秀明	和田
神奇・西萩間・東萩間	源間 泰	東萩間
牧之原（相良）	河原崎宏年	西萩間
地頭方・落居・豊岡・新庄・遠渡	宮川義久	地頭方
	小杉井指	堀野新田
静波	加藤雅也	静波
細江	西谷敏広	細江
	鈴木啓司	細江
川崎	植田 初	勝俣
	中島伸二	仁田
勝間田	大石明宏	勝田
	飯塚圭悟	静谷
牧之原（榛原）	木下伸孝	勝田
坂部	水嶋浩喜	坂部
	井根和之	坂口